

私たちの「声」それは、「うきは市」の未来です。



ワークショップでは、テーマに沿って各自が意見をカードに書き込みました。

まちづくり基本条例策定委員会では、条例について一人でも多くの市民の皆さんに考えてもらうため、ワークショップを開催しました。

「市民(あなた)が主体的にまちづくりに関わるために必要なことは何ですか?」をテーマにした4回のワークショップには、述べ50人の市民の皆さんに参加していただきました。もう少し多くの方に参加してほしかったというのが正直な気持ちであり反省点です。しかし、今回の試みで自治の輪が一回り大きく広がったものと確信しています。

ワークショップ意見・感想の一部を紹介します

- ・固苦しいかと先入観があったが、型にはまらず楽しいワークショップだった
- ・知らないみんなが集まってワイワイやっている。これがまちづくりかなと思った
- ・いろんな事例に取り入れていくと、発想が豊かになり市も活性化するのではないか
- ・浮羽出身で現在田主丸に住んでいる。早くうきはに帰ろうかなと思った などなど



内容が近い意見をグループ化し、グループ及び全体のタイトルをつけます。最後に代表者が発表しました。



うきうき君の条例日記 「条例にニックネームをつけよう!」の巻



策定委員会では、これまでにいただいた皆さんの多くの声をまとめ、「まちづくり基本条例」の策定に生かしていきます。

詳しい内容をご覧になりたい方は、策定委員会のホームページにアクセスしてみてください。

条例のニックネームも募集中!!

(ホームページアドレス)

<http://refresh-pc.com/~jyourei/>

■問合せ 市役所企画課
TEL 75-3111(291)

●策定委員会のメンバー紹介●

サラリーマン生活を無事終え、地域社会のために何かをと思っていた時、まちづくり基本条例策定委員の公募を知り参加しました。条例策定のために会議を重ね、ひとつの意見も大切に全員で論議するなか、いかに協働が大切かを学びました。

ある日、ふと振り返った時「心の故郷」と思えるまちにしたい。そのためには、市民と行政が各々の役割と責務を果たし、一緒になって課題を解決していくことが必要だと思います。

自治基本条例の策定に、市民のみなさんも屈託ない気持ちを言葉にして下さい。私も市民の一人として、基本条例の策定に頑張ります!



松門寺貴規さん
(吉井町冠区)